

# I-O DATA

## 取扱説明書

4Kチューナー

# HVT-4KBC

シリーズ

▼本体内存取扱説明ガイド



### マニュアルの種類

- 取扱説明ガイド(テレビで閲覧)  
操作の詳細を説明しています。リモコンの  を押し、「取扱説明」を選んで表示してください。(→44ページ)
- 取扱説明書(本書)  
使用のご注意、接続や設定と基本的な操作について説明しています。

### お知らせ

- 4K放送の左旋チャンネルを視聴するには、右左旋対応のBS・110度CSアンテナが必要です。
  - 8K放送は視聴できません。
  - ブースターや分配器、アンテナケーブルなど環境によっては交換が必要な場合があります。
- 詳しくは、本書の17ページ～18ページをご確認ください。



- 「安全にお使いいただくために」(→4ページ)を必ずご確認ください。
- 「ACASチップ番号について」をご確認いただき、ACASチップ番号を控えてください。(→19ページ)
- この取扱説明書は、いつでも見ることができる所に保管してください。

MANU000098

もくじ／ご注意

本機を使ったための準備

ふだんの使いかた

故障かな?と思つたら

お役立ち情報(仕様など)

# もくじ

- ご使用の前に、「安全にお使いいただくために」(→ 4 ページ)を必ずお読みください。
- 本書は接続や設定と基本的な操作について説明しています。操作について詳しくは  を押し、「取扱説明」を選ぶと表示される「取扱説明ガイド」をご覧ください。

## もくじ／ご注意

もくじ	2
安全にお使いいただくために  お使いになる前に、必ずお読みください。	4
使用上のご注意	12

## 本機を使うための準備



### ご自分で接続・設定を行う

アンテナ線の接続は、「アンテナ線を接続する」(→ 22 ページ)をご覧ください。

新 4K8K 衛星放送視聴について	17
ACAS チップについて	19
付属品を確認する	20
リモコンに電池を入れる	21
アンテナ線を接続する	22
テレビと接続する	23
AC アダプターを差し込む	24
初期設定をする	25
本機のリモコンでテレビを操作する	28
各部のなまえとおもな機能	29
テレビと本機の準備をする	32

## ふだんの使いかた

チャンネルを選ぶ	33
BS4K・110度CS4K 放送を電子番組表(Gガイド)で選ぶ	35
外付けHDDに録画する	39



## テレビ画面で操作を確認する

ホーム画面の使いかた .....	40
取扱説明ガイドの使いかた .....	44

## 故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら .....	46
工場出荷時の設定に戻す .....	53

## お役立ち情報（仕様など）

アフターサービス .....	54
ハードウェア保証規定 .....	56

- 取扱説明書では、「4K チューナー HVT-4KBC シリーズ」を「本機」と表現しています。
- 取扱説明書に掲載しているイラストは、説明のため簡略化していますので、実際のものとは多少異なります。
- 取扱説明書の操作説明は、おもにリモコンを使って説明しています。
- 取扱説明書では、BS4K および 110 度 CS4K 放送を「BS4K・110 度 CS4K 放送」または「4K 放送」と表現しています。BS4K および 110 度 CS4K 放送を記録した番組を「4K 番組」と表現しています。

# 安全にお使いいただくために

- この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、つぎのように区分しています。
- 内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。



**警告**

人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



**注意**

人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

図記号の意味



.....  
気をつける必要があることを表しています。



.....  
してはいけないことを表しています。



.....  
しなければならないことを表しています。



**警告**

## 付属以外の AC アダプターを使用しない



禁止

- 本機を使用するときは、必ず付属の AC アダプターを使用してください。発熱・破裂・発火や、火災、やけど、けが、感電の原因になります。

## AC アダプターの刃や刃の付近に、ホコリや金属物が付着しているときは、AC アダプターを抜いて乾いた布で取り除く



- そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

ほこりを取る

## AC100V 以外の電源で使用しない



禁止

- 火災・感電の原因となります。

## 警告

### 異物を入れない



禁止

- ・ 通風孔（裏ぶたのすき間）などからもの（可燃性・導電性のものを含む）を入れると、火災・感電の原因となります。特にお子様にはご注意ください。

### AC アダプターのコードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、無理に曲げたり、加熱したりしない



禁止

- ・ コードが傷んだら（芯線の露出、断線）交換をご依頼ください。そのまま使用すると、コードが破損して、火災・感電の原因となります。

### 本機を分解したり、改造したりしない



分解禁止

- ・ 内部には電圧の高い部分があるため、さわると感電の原因となります。内部の点検、修理はサポートセンターにご依頼ください。

### 不安定な場所に置かない



禁止

- ・ 落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。

### AC アダプターのコードに重いものを載せない



禁止

- ・ 火災・感電の原因となります。

### 台所や屋外など、本機や AC アダプターに水が入るような使いかたをしたり、ぬらしたりしない



水ぬれ禁止

- ・ 火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸や水辺など屋外では使用しないでください。

### 本機や AC アダプターを風呂やシャワー室のような湿気の多いところで使用しない



風呂、シャワー室  
での使用禁止

- ・ 火災・感電の原因となります。

## 警告

### 本機や AC アダプターの上に花びん等、水の入った容器を置かない



- 水がこぼれるなどして中に入ると、火災・感電の原因となります。

水ぬれ禁止

### 落としたり、キャビネットを破損したときは、AC アダプターを抜く



- そのまま使用すると火災・感電の原因となります。サポートセンターにご連絡ください。

ACアダプター  
を抜く

### 煙やにおい、音などの異常が発生したら、AC アダプターを抜く



- 異常状態のまま使用すると火災・感電の原因となります。修理をサポートセンターに依頼してください。
- お客様自身による修理は絶対におやめください。

ACアダプター  
を抜く

### 内部に水や異物、または虫などが入ったときは、AC アダプターを抜く



- そのまま使用すると火災・感電の原因となります。サポートセンターにご連絡ください。

ACアダプター  
を抜く

### 雷が鳴り出したら、アンテナ線や AC アダプターに触れない



- 感電の原因となります。

接触禁止

### 本機の通風孔をふさがない



- 熱がこもって、火災の原因になります。

禁止

### 使用中に本機や AC アダプターを布や布団などで覆ったり包んだりしない



- 熱がこもって、火災の原因になります。

禁止

## 警告

### 異常に温度が高くなるところには置かない



禁止

- 特に真夏の車内は、想像以上に高温になります。本機を絶対に放置しないでください。火災の原因になることがあります。
- また、外装ケースや内部部品が劣化する原因にもなりますのでご注意ください。

### 本機を長時間使用する場合、特に高温環境では熱くなることがあるので注意する



指示

- 長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどの原因となることがあります。特に肌の弱い方はご注意ください。
- 本体内部の発熱により、部分的に表面が熱くなることがあります。本体操作ボタンを操作する際や、外部機器を接続する際はご注意ください。

## 注意

### 免責事項

お客様もしくは第三者がこの製品の使用を誤ったことにより生じた故障、不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、弊社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

#### アンテナ工事は、技術経験が必要ですので販売店にご相談ください



- 送配電線の近くに設置してしまうと、アンテナが倒れた際に感電の原因となることがあります。

離して配置

- BS4K・110度CS4K放送受信アンテナは強風の影響を受けやすいので堅固に取り付けてください。

#### 風通しの悪いところに入れない・密閉した箱に入れない・じゅうたんや布団の上に置かない・布などをかけない



禁止

- 通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

#### 重いものを置いたり、上に乗ったりしない



禁止

- 倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。特にお子様やペットにはご注意ください。

#### 通風孔に付着したホコリやゴミをこまめに取り除く、内部の掃除はサポートセンターに依頼する



注意

- 内部や通風孔にホコリをためたまま使用すると、火災や故障の原因となることがあります。内部の掃除費用については、サポートセンターにご相談ください。

#### お手入れのときや長期間使用しないときは、ACアダプターを抜く



ACアダプター  
を抜く

- 感電や火災の原因となることがあります。

## 注意

### 移動させるときは、接続されている線などをすべて外す



接続線は  
はずす

- ・ 接続線を外さないで移動させると、電源コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。

### ぬれた手で AC アダプターに触れたり、AC アダプターを抜き差ししない



ぬれ手禁止

- ・ 感電の原因となります。

### AC アダプターはゆるみのあるコンセントに接続しない



禁止

- ・ 発熱して火災の原因となることがあります。サポートセンターに交換の依頼をしてください。

### AC アダプターは確実に差し込む



確実に  
差し込む

- ・ AC アダプターはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと発熱したり、ホコリが付着して火災・感電の原因となることがあります。また、AC アダプターの刃に触れると感電することがあります。

### AC アダプターを抜くときは、電源コードを引っ張らない



禁止

- ・ AC アダプターやコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

### タコ足配線をしない



禁止

- ・ 火災・感電の原因となることがあります。

### AC アダプターのコードを熱器具に近づけない



禁止

- ・ AC アダプターのコードの被覆が溶けて火災・感電の原因となることがあります。

## 注意

湿気やほこりの多い場所、油煙や湯気が当たる場所、または調理器具や加湿器の近く、硫化ガス（ $\text{H}_2\text{S}$ 、 $\text{SO}_2$ ）が大気中に含まれる温泉地などには設置しない



禁止

- ・ 火災・感電の原因となることがあります。
- ・ 大気中に含まれる硫化ガス（ $\text{H}_2\text{S}$ 、 $\text{SO}_2$ ）に長時間さらされると、硫化により金属が腐食し、故障の原因となることがあります。

健康のために、次のことをお守りください



指示

- ・ 連続して使用する場合は、1 時間ごとに 10 分～ 15 分の休憩を取り、目を休ませてください。
- ・ 新聞が楽に読める程度の明るさの場所で使用してください。
- ・ 日光が画面に直接当たる所では使用しないでください。
- ・ この製品を使用しているときに身体に疲労感、痛みなどを感じたときは、すぐに使用を中止してください。使用を中止しても疲労感、痛みなどが続く場合は、医師の診察を受けてください。
- ・ ごくまれに、強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ている際に、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす方がおられます。このような経験のある方は、本製品を使用される前に必ず医師と相談してください。また本製品を使用しているときにこのような症状が起きたときは、すぐに使用を中止して医師の診察を受けてください。

ネジなどの小さな部品は幼児の手の届く所に置かない



禁止

- ・ 電池やネジなどの小さな部品は飲み込むと、窒息の原因となったり、胃などに止まったりして大変危険です。飲み込んだおそれがあるときは、ただちに医師と相談してください。

電池の液がもれたときは素手でさわらない



禁止

- ・ 電池の液が目に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、ただちに医師の治療を受けてください。
- ・ 皮膚や衣類に付着した場合は皮膚に傷害を起こすおそれがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。皮膚の炎症など傷害の症状があるときは、医師と相談してください。

## 注意

電池は火や直射日光などの過激な熱にさらさない。水の中に入れてはいけない。  
加熱・分解・改造・ショートしない。乾電池は充電しない



禁止

- 電池の破裂・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

- 電池の外装ラベルをはがしたり、傷つけないでください。発熱事故の原因となることがあります。

電池はプラス⊕とマイナス⊖の向きに注意し、機器の表示どおり正しく入れる



表示どおりに  
入れる

- 間違えると電池の破裂・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

指定以外の電池を使わない。新しい電池と古い電池または種類の違う電池を混ぜて使わない



禁止

- 電池の破裂・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

電池を使い切ったときや、長時間使わないときは、電池を取り出す



指示

- 電池を入れたままにしておくと、過放電により液がもれ、故障・火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

保管のしかた

- 電池は直射日光、高温多湿の場所を避けて保管してください。高温・湿気により、腐食や液漏れの原因となります。

廃棄のしかた

- ⊕と⊖をセロハンテープで絶縁して廃棄します。各自治体によって「ゴミの捨てかた」が違います。地域の条例に従ってください。

# 使用上のご注意

## 使用前に必ず接続・設定をしてください

- 接続（→ 17 ～ 23 ページ）と準備（→ 24 ページ）が終わったら、必ず初期設定（→ 25 ～ 27 ページ）をしてください。設定しないと、本機の実操作ができません。

## 設置時のお願い

### 本体底面のファンや側面の通風孔をふさがないでください

- 本体を設置する際は、本体底面のファンや側面の通風孔をふさがないでください。放熱を妨げ、故障の原因となります。特にテレビ台や AV ラック等に収納して設置するときはご注意ください。
- 毛足の長い敷物やベッド、ソファの上などで使用したり本機を布などでくるんで使用しないでください。放熱を妨げ、故障の原因となります。



### 設置するときは水平に置いてください

- 立てて置いたり、逆さまにする、不安定な場所や振動の多い場所などに設置したときは故障の原因となります。

### 本機の上には物を乗せないでください

- 本機の上に十分なスペースがとれる場所に、設置してください。
- 本機の上に、物を置かないでください。画面にノイズが出たり、キャビネットに傷がつく、キャビネットが変形するなど故障の原因となります。

### ほこりや煙を避けてください

- ほこり・タバコの煙の多い場所には置かないでください。故障や事故の原因になります。

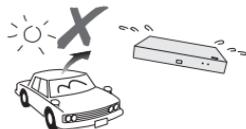
### 2.4GHz 帯を利用した無線端末や、電子レンジの近くに設置しない

- 本機の内部チューナーと干渉し、一部のチャンネルの受信感度に影響が出る場合があります。

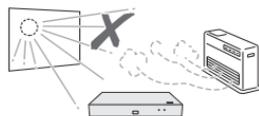
※一部のチャンネル：BS4K の WOWOW と、BS8K の NHK8K のアンテナ出力  
(2018/12 月時点)

### 高温の場所で使用しないでください

- 窓を閉めきった自動車の中など異常に温度が高くなる場所に放置すると、キャビネットが変形したり、故障の原因となることがあります。本機の周囲が高温状態にならないよう十分ご注意ください。



- 発熱する機器の上には本機を置かないでください。
- 直射日光が当たる場所や熱器具の近くに置かないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与えますのでご注意ください。



### 残像現象（画像の焼きつき）のご注意

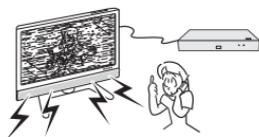
- 静止画をテレビ画面に表示したまま長時間放置しないでください。画面に残像現象（画像の焼きつき）を起こす場合があります。特にプロジェクションテレビでは残像現象（画像の焼きつき）が起こりやすいのでご注意ください。

### 使用温度について

- 室温が5℃～35℃の状態でご使用ください。室温の温度変化は、1時間あたりの温度変化を10℃以内に保つことをおすすめします。
- 湿度の高いところでは使用しないでください。
- 温度差の激しいところでは使用しないでください。

### 磁気や電磁波妨害について

- 本機に磁石、電気時計、磁石を使用した機器やおもちゃなど磁気を持っているものを近づけないでください。
- 本機の近くで、携帯電話などの電子機器を使わないでください。
- 磁気の影響を受けたり、電磁波妨害などにより、再生時や録画時に映像が乱れたり、雑音が発生することがあります。
- また、画面の色が乱れたり、ゆれたり、大切な記録が損なわれたりすることがあります。



## 国外では使用できません

- 本機が使用できるのは日本国内だけです。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。

This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.



## 長時間ご使用にならないときは

### 節電について

- 使い終わった後は電源を切り、節電に心掛けましょう。また旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため AC アダプターをコンセントから抜いておきましょう。



## 長期間ご使用にならないとき

- 長期間使用しないと機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて作動させてください。

## 本機を廃棄・譲渡するときは

- 個人情報をご初期化してください。(→ 53 ページ)

## つゆつき（結露）について

- 以下のような温度差の激しいところに設置すると、本機内部に「つゆつき（結露）」が起こる場合があります。結露が起きたときは、結露がなくなるまで電源を入れずに放置してください。そのままご使用になると故障の原因になります。

- 暖房をつけた直後。
- 湯気や湿気が立ちこめている部屋に置いてあるとき。
- 冷えた場所（部屋）から急に暖かい部屋に移動したとき。

寒冷地区でのご使用の場合は、特に**つゆつき（結露）**にご注意ください。

### つゆをとるには

電源を切り、つゆがなくなるまで放置してください。そのままご使用になると、故障の原因になります。

## キャビネットについて

- 本機をご使用中、使用環境によっては本体（キャビネット）の温度が若干高くなりますが故障ではありません。安心してお使いください。
- 「ホーム」→「設定」→「放送視聴設定」→「アンテナ設定」にある「アンテナ電源設定」を「オート」または「入」に設定している場合は、本機の電源を切っても本体やキャビネットが多少温かくなります。

## お手入れについて

### キャビネットのお手入れについて

- キャビネットの表面はプラスチックが多く使われています。ベンジン、シンナーなどでふいたりしますと変質やひび割れしたり、塗料がはげることがありますので避けてください。



- 殺虫剤など揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品・合成皮革などを長時間接触させたままにしないでください。塗料がはげるなどの原因となります。
- ステッカーやテープなどを貼らないでください。キャビネットの変色や傷の原因となることがあります。
- キャビネットや操作パネル部分の汚れは柔らかい布（綿、ネル等）で軽くふき取ってください。化学ぞうきん（シートタイプのウェット、ドライのものを含む）を使用されますと、本体キャビネットの成分が変質したり、ひび割れなどの原因となる場合があります。汚れがひどいときは水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布でからぶきしてください。強力な洗剤を使用した場合、変色、変質、塗料がはげる場合があります。目立たない場所で試してから、お手入れすることをおすすめします。



### アンテナについて

- 妨害電波の影響を避けるため、交通のひんぱんな自動車道路や電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離れた場所に立ててください。万が一アンテナが倒れた場合の感電事故などを防ぐためにも有効です。
- アンテナ線を不必要に長くしたり、束ねたりしないでください。映像が不安定になる原因となりますのでご注意ください。
- BS・CS アンテナ用のケーブルは、必ずBS4K・110度CS4Kに対応したケーブルを使用してください。
- アンテナは風雨にさらされるため、定期的な点検、交換することを心がけてください。美しい映像でご覧になれます。特にばい煙の多いところや潮風にさらされる場所では、アンテナが傷みやすくなります。映りが悪くなったときは、電気工事店などにご相談ください。



## 本機の電源について

- AC アダプターをコンセントに差し込んだ直後や、停電からの復帰後は、電源を「入」にしても、システム調整のため数 10 秒～ 10 分程度、動作しない場合があります。
- 電源を入れ、本体内部の温度が上昇すると冷却ファンが回転します。
- 電源を切っても次のような場合は内部の電源が入っているため、本体内部の温度が上昇すると冷却ファンが回転します。電源を切った後、数分間は本体の電源が入った状態となります。
  - 「番組表取得設定」を「する」に設定したときは、電源「切」にしているても、番組表データが取得できていないときや番組表データ取得時刻になると、番組表データを取得するため、本体内部の電源が入った状態となります。  
「番組表取得設定」については  を押し、「取扱説明」を選ぶと表示される「取扱説明ガイド」をご覧ください。
  - 番組表データ取得中や G ガイドからの情報取得中は、本体の「ステータスランプ（橙）」が点滅します。
  - 本機が ACAS チップの内容を確認しているときは、本体内部の電源が入った状態となります。

## 本機を廃棄・譲渡するときは

- 本機には、放送局とデータの送受信をするために入力した、お客様の個人情報が記憶されています。  
本機を廃棄したり、他人に譲渡したりする際には、個人情報の初期化をおこない、個人情報を消去してください。  
個人情報の初期化は「ホームメニュー」－「設定」－「初期化更新」の「個人情報初期化」でおこないます。（→ **53** ページ）
- NHK や有料放送の視聴契約の変更または解除をお願いいたします。
- 製品を廃棄する場合は、各自治体の指示（条例）に従って処理してください。

# 新 4K8K 衛星放送視聴について

## 新 4K8K 衛星放送

新 4K8K 衛星放送とは、BS・110 度 CS 放送で 2018 年 12 月から放送開始予定の 4K・8K とは、次世代の映像規格で現行ハイビジョンを超える高画質の映像が楽しめます。

- ・新 4K8K 衛星放送は BS・110 度 CS デジタル放送で現在使用されている放送波（右旋電波）に加え、新しい放送波（左旋電波）で送信されます。
- ・本機は BS4K・110 度 CS4K 放送が視聴できます。（8K 放送は受信できません）

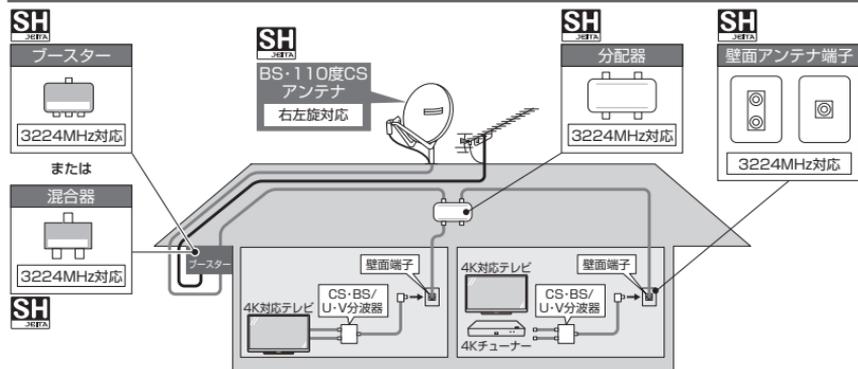
## 新 4K8K 衛星放送に対応するアンテナについて

従来の BS・110 度 CS アンテナは右旋電波に対応したアンテナです。そのため、一部の放送で使用される新しい放送波（左旋電波）には対応しておりません。従来の BS・110 度 CS アンテナでは全ての放送が受信できません。BS4K・110 度 CS4K 放送の受信には BS・110 度 CS アンテナは右左旋対応アンテナをご使用ください。

## 新 4K8K 衛星放送受信設備について

新 4K8K 衛星放送の左旋の電波は、右左旋対応の BS・110 度 CS アンテナで受信した後、従来の右旋の信号より高い周波数に変換されて宅内の配線で伝送されます。このため、左旋の放送を視聴するためには、アンテナ交換に加え、高い周波数（2.2GHz～3.2GHz）の信号を伝送できない屋内配線設備（ブースター、混合器、分配器、壁面のアンテナ端子、分波器など）は交換する必要があります。

### 新 4K8K 衛星放送受信システム例



混合器やブースター、分配器など受信設備は SH マークの付いているものをご使用ください。

**SH** SH マークとは .....

SH マーク（スーパーハイビジョン受信マーク）は、BS・110 度 CS 右左旋放送受信帯域に対応した機器のうち、一般社団法人 電子情報技術産業協会が審査・登録され、一定以上の性能を有するスーパーハイビジョン衛星放送受信に適した衛星アンテナ、受信システム機器に付与されるシンボルマークです。

新 4K8K 衛星放送コールセンターのご案内

・新 4K8K 衛星放送に関するお問い合わせは下記のホームページを参照ください。

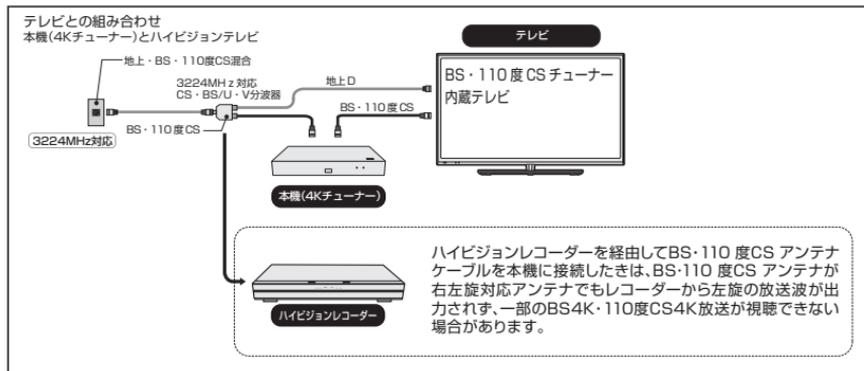
一般社団法人 放送サービス高度化推進協会 <http://www.apab.or.jp/>

次のページに続く

## 本機とテレビを接続する際のご注意

右左旋対応のBS・110度CSアンテナを利用し、3224MHzまで新4K・8K衛星放送が受信できる環境でハイビジョン（2K）機器をご使用になったときは、アンテナ線を経由した電波漏洩により、通信機器「無線LAN、携帯端末」などの速度低下や通信不良の原因となる場合があります。無線LAN、携帯端末などの速度低下や通信不良が発生するような場合は左旋帯域をカットできるローパスフィルター（市販品）をご使用ください。

### 本機とテレビの接続例



## 受信できる放送環境について

### アンテナの種類と受信できる放送局

	従来のBS・110度CSアンテナ 	右旋放送チャンネル NHK BS4K、BS日テレ4K（2019年12月放送開始）、BS朝日4K、BS-TBS 4K、BSテレ東4K、BSフジ4K
	4K対応BS・110度CSアンテナ 	左旋放送チャンネル ザ・シネマ4K、ショップチャンネル4K、4KQVC、WOWOW（2020年12月1日放送開始）
		J SPORTS 1、J SPORTS 2、J SPORTS 3、J SPORTS 4、日本映画+時代劇4K、スターチャンネル、スカチャン1 4K、スカチャン2 4K

※ チャンネル名は予定を含みます。各事業者から改めて正式発表される場合があります。

放送局及び放送開始予定については、4K8K衛星放送コールセンター（→17ページ）でご確認ください。

# ACAS チップについて

本機は新 4K8K 衛星放送を受信するための、新しい方式のプログラムを書き込んだ「ACAS チップ」が搭載されています。

- ・新 4K8K 衛星放送では、従来以上の高精細な映像コンテンツを保護するために、暗号機能が高度化された「ACAS チップ」が用いられます。
- ・「ACAS チップ」は、有料放送の視聴制御（CAS）や無料放送の著作権保護（RMP）のために利用されています。
- ・NHK の BS4K 放送を視聴したとき、受信機設置の連絡をしていない場合は、テレビ画面にメッセージが表示されます。メッセージは、「メッセージ消去画面」の案内に従って連絡いただくと消去できます。
- ・受信機設置の連絡には「ACAS チップ」番号が必要となります。
- ・「ACAS チップ」番号は「ホームメニュー（設定画面）」－「お知らせ」の「ACAS 番号表示」を選び「実行」すると確認できます。

## 【メモ】

ACAS チップ番号：            -            -            -            -

## 有料放送を受信契約したときは

ACAS チップ番号を必ず、控えてください。故障により ACAS 情報が無効となり、契約済み ACAS チップ番号を連絡し、契約放送局と更新手続きが必要となる場合があります。

## BS4K・110 度 CS4K 放送の有料番組を見るには

**BS4K・110 度 CS4K 放送の有料放送を視聴するには放送局への申し込みが必要です。**

お客さまが視聴したい番組を放送している放送局の契約申込書に、必要事項をご記入のうえ、投函してください。詳しくは、それぞれの有料放送をおこなう放送局のカスタマーセンターにお問い合わせください。

## 【有料放送の視聴・録画について】

有料放送を本機で視聴・録画<sup>®</sup>をするには、放送局との契約が必要です。（選局した際に表示される画面の案内に従って受信契約をおこなってください。）

※放送録画には外付け HDD（市販品）が必要です。

## お知らせ

- ・本機は、契約データの受信のために、電源「切」（待機状態）のときでも動作することがあります。
- ・放送局との通信中は、本体のステータスランプ（橙）が点滅します。

## ◆ ご注意 ◆

### ACAS チップが故障したときは

ACAS チップが故障したときは、本機の修理が必要です。詳しくは、サポートセンターまでご連絡ください。

# 付属品を確認する

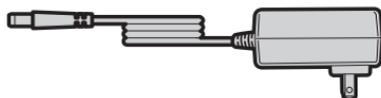
- 箱を開けて、本機とつぎの付属品がそろっているか確認してください。

リモコン× 1 個、  
単 4 形乾電池× 2 個  
(動作確認用)



AC アダプター× 1 個

注意：付属の AC アダプターは本機専用です。他の機器に使用しないでください。



HDMI ケーブル× 1 個

(HDMI ケーブル添付モデルのみ)



## 保証書

本機の保証書は、本書の裏表紙に印刷されています。

- 取扱説明書（本書）※

※ 当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はございません。

This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

- アンテナケーブルは市販品を準備してください。アンテナの種類や接続する機器の端子を確認し、接続をする前に必要なケーブルを確認してください。
- テレビと接続する HDMI ケーブルは市販品を準備してください。(HDMI ケーブル添付モデルの場合は、同梱の HDMI ケーブルを使用してください。)
- BS4K 放送、110 度 CS4K 放送の HDR (ハイダイナミックレンジ) 映像を楽しむためには、18Gbps 対応の HIGH SPEED (カテゴリ 2) HDMI ケーブル (市販品) が必要です。(プレミアム HDMI ケーブル認証を受けたケーブルをおすすめします。)

HDMI ケーブルは、弊社直販サイト「ioPLAZA」でも取り扱っています。

<http://www.ioplaza.jp/>

# リモコンに電池を入れる

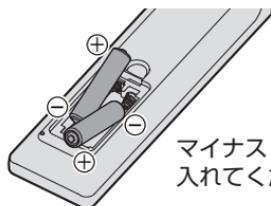
## 1 リモコン裏側の電池のカバーを開ける



カバーを引き上げてください。

## 2 付属の単4形乾電池を入れる

- 乾電池が浮かないよう、しっかりと奥まで入れてください。
- 新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 乾電池は、2本とも同じ種類を使用してください。



マイナス ⊖ 側から入れてください。

## 3 電池カバーを元どおりに閉める

- 電池カバーがしっかり閉まっていることを確認してください。



「カチッ」と音がするまで押します。

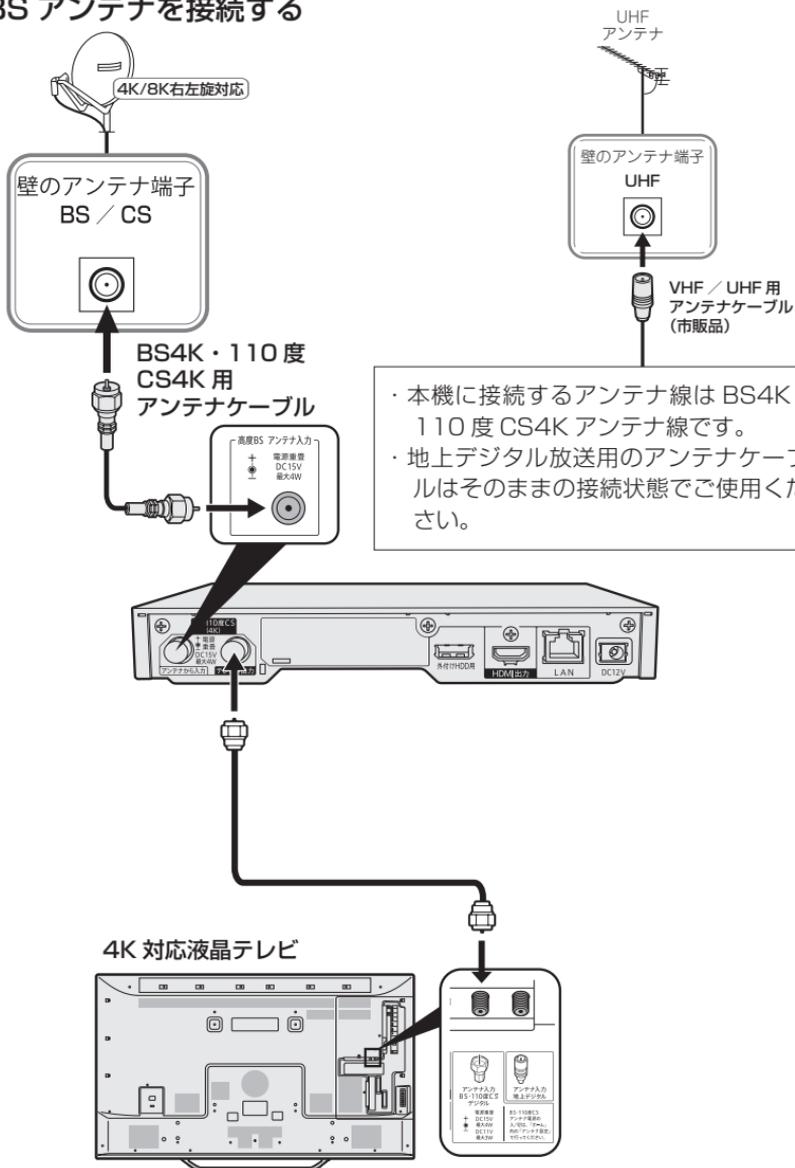
### ◇おしらせ◇

#### リモコン使用上のご注意

- リモコンには衝撃を与えないでください。また、水にぬらしたり湿度の高いところに置かないでください。
- リモコンを操作しても時々反応しなくなったときなどは、乾電池の寿命が考えられます。早めに新しい乾電池と交換してください。付属の乾電池は、保管状態により短期間で消耗することがあります。
- 乾電池以外の電池（充電式電池、ニッケル水素電池、ニッカド電池など）は使用しないでください。
- リモコンの乾電池は6ヶ月に一度、乾電池からの液漏れや変形などの異常がないか、確認ください。  
乾電池からの液漏れがあると、リモコンが正常に動作しない場合があります。

# アンテナ線を接続する

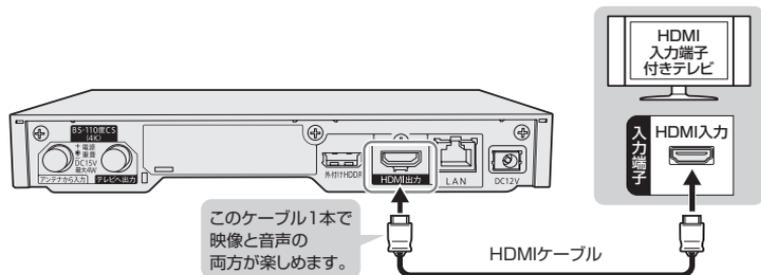
## BS アンテナを接続する



# テレビと接続する

## 重要

- 安全のためテレビの電源プラグと本機の AC アダプターをコンセントから抜いて、接続してください。
- コード類は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。
- テレビ側の接続は、テレビに付属の取扱説明書をご覧ください。
- テレビを接続して電源を入れるとき、テレビの電源を入れたあとに本機の電源を入れてください。
- 本機に接続したケーブルが誤って強く引かれた場合、端子部が破損するおそれがあります。取り扱いにご注意ください。



## ● 4K60p 映像や HDR (ハイダイナミックレンジ) 映像を楽しむためには

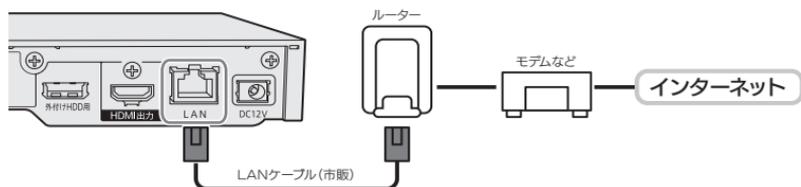
- ① 18Gbps 対応の HIGH SPEED (カテゴリ2) HDMI ケーブル (市販品) を用意します。(プレミアム HDMI ケーブル認証を受けたケーブルをおすすめします。  
※ HDMI ケーブル添付モデルの場合、同梱の HDMI ケーブルを使用してください。)
- ② 本機を 4K 対応テレビの「4K60p/HDR、HDCP2.2<sup>®</sup>」に対応した HDMI 端子に接続します。
- ③ 接続したテレビの HDMI 端子設定を、「HDR 対応<sup>\*</sup>」の設定にします。
- ④ テレビの HDMI 端子設定が「HDR 対応」の設定になっていることを確認し、本機の設定をします。(初期設定⇒ 25 ページ、映像・音声設定⇒ 52 ページ)

※ HDR 非対応の HDMI 端子や HDR 対応の HDMI 端子でも設定が HDR 対応に設定されていないときは HDR (ハイダイナミックレンジ) 映像が視聴できません。設定については、お使いのテレビの取扱説明書をご確認ください。また、お使いのテレビが HDR 方式のうち、HLG 方式に対応している必要があります。

- 「HDMI リンク機能」を搭載したテレビと接続すると、テレビのリモコンまたは本機に付属のリモコンで、テレビと本機の操作ができます。HDMI リンクについて詳しくは  を押し、「取扱説明」を選ぶと表示される「取扱説明ガイド」(→ 44 ページ)をご覧ください。

## 本機に LAN ケーブルをつなぐ

- 連動データ放送を視聴するときや番組表の画像データを受信するときは、ルーターと本機の LAN 端子を市販の LAN ケーブルで接続してください。

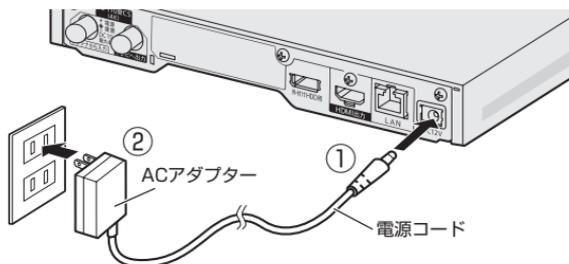


# AC アダプターを差し込む

- 機器間の相互干渉による映像の乱れや雑音などを避けるために、AC アダプターや他のケーブル類をアンテナ線からできる限り離してご使用ください。

1 AC アダプターのプラグを本体に接続します

2 AC アダプターをコンセントに差し込みます

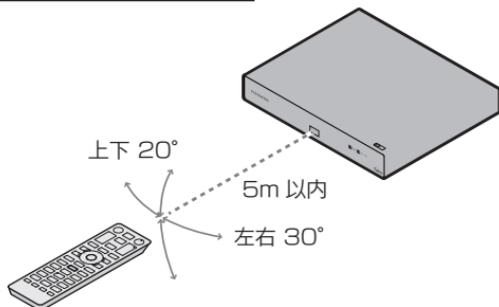


本機は電源コンセントの近くに設置し、AC アダプターへ容易に手が届くようにしてください。

## ご注意

- AC アダプターは、アンプなどの電源スイッチに連動した電源コンセントにつながらないでください。アンプの電源を切ったときに、本機の設定内容が消えてしまうことがあります。
- AC アダプターを差し込んだときは、システムの準備のため、操作できるようになるまで多少時間がかかります。本体「電源ランプ (赤)」と「ステータスランプ (赤)」が交互点滅します。電源ランプが赤点灯するまでお待ちください。点滅中は、システム準備中のため、電源を「入」にできません。

## リモコンの操作範囲



# 初期設定をする

接続後、初めて電源を入れたときはセットアップのための初期設定画面が表示されます。

## お知らせ

- ・設定したあとで初期設定をやり直したいときは、「ホーム」 - 「設定」 - 「かんたん設定」 - 「初期設定」をおこなってください。
- ・「設定リセット」と「個人情報初期化」をおこなった場合、自動的に電源が「切」になった後で電源を「入」にすると、初期設定画面が表示されます。

テレビの入力をHDMIケーブルで接続した入力に切り換えても初期設定画面が出ないときは

- ・HDMIケーブルが抜けかかかっていないか確認してください。

## ご注意

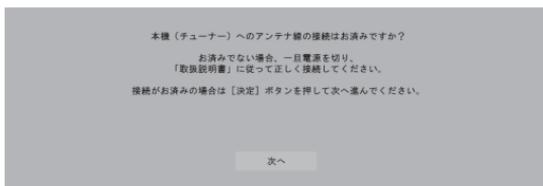
- ・リモコンでお使いのテレビを操作するには、「メーカー指定」の設定をする必要があります。  
(→ 28 ページ)

## つぎの手順で設定しましょう

- 1 ケーブルの接続はお済みですか？**  
(アンテナ線、テレビとの接続、LAN などの接続)  
(→ 22 ~ 23 ページ)
- 2 本機を接続したテレビの入力を確認します**
  - ・ここで確認したテレビの入力の番号(「入力 1」など)を、手順 4 で選択します。
- 3 テレビと本機の電源を入れます**
  - ・テレビの電源はテレビのリモコンを入れます。
  - ・リモコンまたは本体の電源ボタンを押し本機の電源を入れます。
- 4 テレビの入力を、本機を接続した入力に切り換えます**
  - ・入力が正しく切り換わると、「初期設定」画面が表示されます。

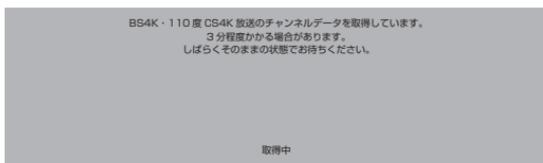
## 5 初期設定を始めましょう

決定を押す



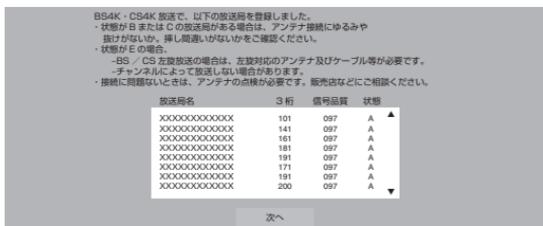
- BS・110度CSアンテナ線接続の確認画面が表示されるので、「次へ」で決定します。
- 接続後、初めて電源を入れたときに「初期設定」画面が表示されない場合については、53ページの「工場出荷時の設定に戻す」をおこなってください。

## 6 チャンネル設定が自動的に始まります



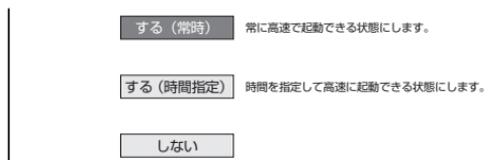
## 7 チャンネルサーチ（チャンネルスキャン）が完了

- チャンネル設定確認画面が表示されますので「次へ」で決定します。



## 8 クイック起動を設定します

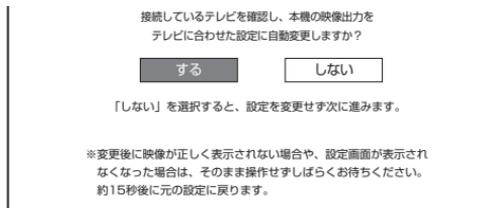
- 本機の電源が切れた状態からすぐに起動できるようにするための設定です。



- 設定したい項目を選んで決定します。

## 9 映像出力設定をします

- 接続しているテレビの種類、接続しているテレビの HDMI 端子によって表示される場合があります。



- 「する」で **決定** を押すと、映像出力をテレビに合わせ、自動設定します。
- 設定完了後、問題なければ「確認」を、再度設定する場合は「再設定」を選んで **決定** を押します。

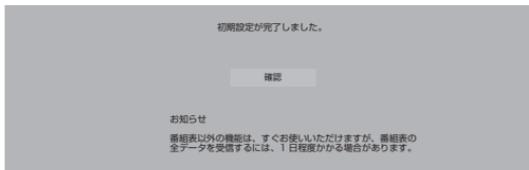
### 重要

#### 4K 対応テレビに本機を接続しているとき

- 「する」を選んで決定したとき、黒画面となったときは約 15 秒そのまま放置してください。設定されず元の設定に戻ります。
- 4K 映像を楽しむためには、18Gbps 対応の HIGH SPEED (カテゴリ 2) HDMI ケーブル (プレミアム HDMI ケーブル認証を受けたケーブルをおすすめします。) を使用し、テレビと接続しているか確認ください。
- ※ HDMI ケーブル添付モデルの場合は、同梱の HDMI ケーブルを使用してください。

## 10 初期設定を終了します

- ⇒「確認」で **決定** を押すと、テレビ放送画面になります。
- テレビ放送がすべて映るか確認します。(→ **35** ページ)



### お知らせ

- 初期設定を途中で終了したときは「クイック起動設定」や「映像出力設定」を設定画面で再設定することができます。詳しくは本体内蔵の取扱説明ガイドをご覧ください。
- 新 4K 衛星放送の受信には、4K 放送に対応した右左旋対応 BS・110 度 CS アンテナが必要です。従来の BS・110 度 CS アンテナでは一部の放送が受信できません。(17 ページ)
- 初期設定完了後、黒画面のまま映像が出ないときは、リモコンの「ホーム」ボタンを押しながら、「戻る」ボタンを 10 秒以上長押ししてください。映像設定がリセットされます。
- 設定を工場出荷時の状態に戻りたいときは、リセット操作をしてください。(→ **53** ページ)

# 本機のリモコンでテレビを操作する

本機のリモコンでお使いのテレビを操作することができますようになります。  
(テレビメーカー指定)

## 1 を押したまま、3桁の番号を順番に押します

例：ソニーの場合： を押しながら、 →  →  の順に押す  
( は「0」です)

### 対応メーカーと指定番号一覧表

メーカー	番号	メーカー	番号
アイ・オー・データ	001	東芝 A	009
ソニー	002	東芝 B	010
パナソニック A	003	JVC	011
パナソニック B	004	三洋 A	012
シャープ A	005	三洋 B	013
シャープ B	006	三菱	014
シャープ C	007	パイオニア	015
日立	008	LG	016
		アイワ	018

- ・ 同じメーカーで指定番号が2つ以上あるものは、順番に試して、手順2でテレビの操作ができるものを選んで設定してください。

## 2 リモコンをテレビに向けてテレビが操作できるか確認します



… テレビの電源を入/切する



… テレビの入力を切り換える



… テレビの音量を調整する

### お知らせ

- ・ 「対応メーカーと指定ボタンや設定方法は、「ホーム」－「設定」－「かんたん設定」の「リモコンのテレビ操作設定」でも確認できます。
- ・ リモコンの電池交換後も設定は保持されます。

### ご注意

- ・ テレビの種類や機種によっては、リモコンで操作できないものや、特定のボタンが操作できないものがあります。
- ・ 本機のリモコンのテレビ操作は、メモリーできるマルチタイプのリモコンに転送できない場合があります。メモリーする場合は、テレビのリモコンで転送してください。

# 各部のなまえとおもな機能

※ 本書内のイラストは、説明用のもので、実際のものとは多少異なります。

## 本体前面



### リモコン受光部

- ・ リモコンをここに向けて操作します。

### 電源ランプ

- ・ 緑色点灯：電源入（動作）状態
- ・ 赤色点灯：電源切（待機）状態

### ステータスランプ

- ・ 赤色点灯：市販の外付け HDD に録画中
- ・ 橙色点灯：録画予約設定中
- ・ 橙色点滅：番組表、G ガイド情報データ取得時

※ランプの詳細は「取扱説明ガイド」参照ください。

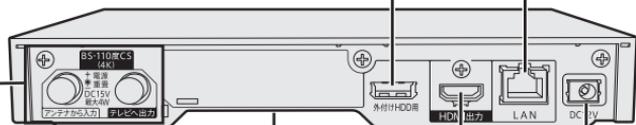
## 本体後面

### LAN 端子 (10BASE-T / 100BASE-TX)

- ・ 連動データ放送を視聴するときや番組表の画像データを受信するときはルーターと有線LANケーブルで接続します。

### USB 端子

- ・ 外付けHDDを接続します。



ファン (底面)

DC IN 端子

アンテナ入力 BS・110度 CS (4K)

アンテナ出力 BS・110度 CS (4K)

⇒ 17 ~ 22 ページ

# リモコン

## ボタン名

### TV 音量

### 画面表示

- ・チャンネルなどの情報を表示します。

### データ放送 (d ボタン)

- ・連動データ放送やデータコンテンツサービス画面 (Hybridcast) などを視聴。

### チャンネル

- ・チャンネルの選局

### 録画・再生操作

- ・外付け HDD を本機に接続しているときに、録画や再生操作ができます。

### 3桁入力

- ・チャンネルを3桁入力して選局します。

### チャンネル (数字)

#### チャンネルの選局

- ・文字や数字の入力、本機の設定操作にも使います。

### カラー (青/赤/緑/黄)

- ・番組表の操作
- ・連動データ放送の操作
- ・文字入力操作



## ボタン名

### TV 電源

### TV 入力切換

### 電源

### 番組表

- ・番組表からする操作に使います。

### 録画リスト

### 番組情報

### 終了

- ・ホーム画面、文字入力画面の操作を終了するときに使います。

### 戻る

- ・ホーム画面、文字入力操作などに使います。

### カーソル

### (上/下/左/右) / 決定

- ・ホーム画面、文字入力の操作などに使います。

### 再生操作

- ・外付け HDD を本機に接続しているときに再生操作ができます。

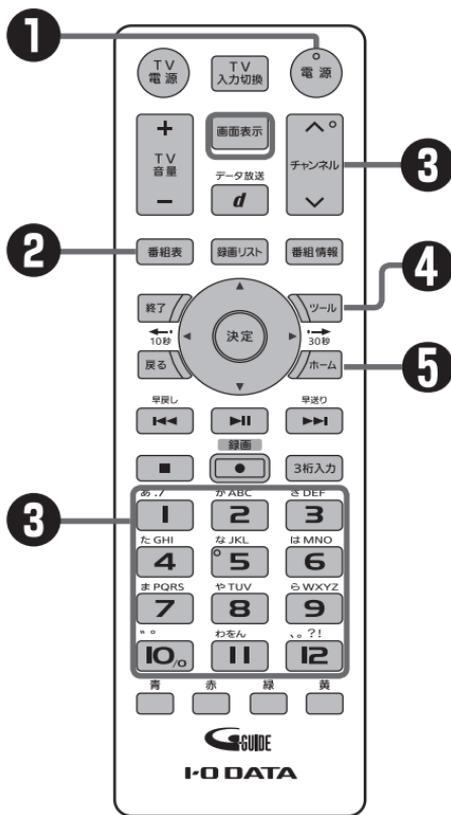
### ツール

- ・放送視聴中や番組表表示中に操作に関連した設定ができます。
- ・外付け HDD を接続したときは再生に関連した操作ができます。

### ホーム

- ・ホーム画面を表示します。
- ・ホームボタンを押しながら、戻るボタンを10秒以上押し続けると、HDMI出力信号をリセットします。

# ふだんの使いかた



## ① 電源を入れる

- 電源ボタンを押して「入」にすると、電源ランプが緑色になります。

## ② 番組表を表示する

- 番組表を表示します。

## ③ チャンネルを選ぶ

- チャンネルボタン（数字・チャンネル）を使って、見たいチャンネルを選びます。
- チャンネル（数字）ボタンは選局番号に対応しています。

## ④ ツール

- 放送視聴中や番組表表示中に操作に関連した設定ができます。
- 外付けHDDを接続したときは録画や再生に関連した操作ができます。

## ⑤ ホーム画面を表示

- 本機の設定や、「取扱説明」ガイドを表示したり、番組の検索など、本機の操作ができます。

# テレビと本機の準備をする

テレビで本機を楽しむための準備をします。

## ヒント

### 4K60p 映像で HDR (ハイダイナミックレンジ) 映像を楽しむためには

- ①テレビの「4K60p/HDR、 HDCP2.2」対応の HDMI 端子に 18Gbps 対応の HIGH SPEED (カテゴリ2) HDMI ケーブル (市販品) で本機が接続されているか確認します。(プレミアム HDMI ケーブル認証を受けたケーブルをおすすめします)  
※ HDMI ケーブル添付モデルの場合、同梱の HDMI ケーブルをご使用ください。
  - ②接続したテレビの HDMI 端子設定を、「HDR 対応\*」の設定にします。
  - ③テレビの HDMI 端子設定が「HDR 対応」の設定になっていることを確認し、本機の映像出力設定を「解像度 - 4K」、「ビット数 - 36bit」、「フレームレート - オート」に設定します。(映像・音声設定⇒本体内蔵の取扱説明ガイド)
- ※ HDR 非対応の HDMI 端子や HDR 対応の HDMI 端子でも設定が HDR 対応に設定されていないときは HDR (ハイダイナミックレンジ) 映像が視聴できません。設定については、お使いのテレビの取扱説明書をご確認ください。また、お使いのテレビが HDR 方式のうち、HLG 方式に対応している必要があります。

## 1 テレビのリモコンでテレビの電源を入れます

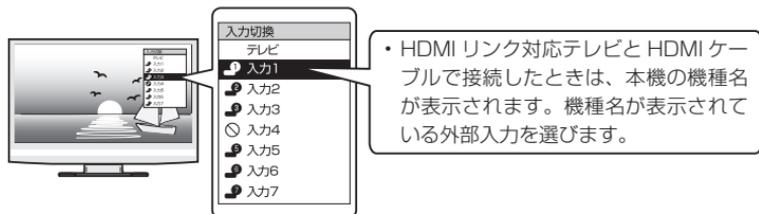
- ・テレビの主電源が切れているときは、主電源を入れてください。

## 2 リモコンまたは本体の電源ボタンを押し、本機の電源を入れます



- ・電源を入れると、本体の電源ランプが緑点灯します。

## 3 テレビのリモコンで、テレビの入力を本機を接続した入力(「入力1」など)に切り換えます



例：本機をテレビの外部入力 1 に接続したとき  
本機の映像がテレビに映れば準備完了です。

# チャンネルを選ぶ

本機のチューナーでテレビ番組を選びます。

## 重要

- ・「有料放送サービス」の視聴には事業者との受信契約が必要です。(⇒ 19 ページ)

## ご注意

- ・放送番組によっては、上下または上下左右に黒い帯が付いて見える場合があります。(放送局の送信方式によるもので、本機の故障ではありません。)
- ・外付けHDDを接続し、番組を録画中は録画中の番組のみ視聴できます。

## お知らせ

- ・「ホーム」→「設定」→「放送視聴設定」→「デジタル放送視聴設定」→「視聴年齢制限設定」で視聴年齢制限を設定しているとき、設定した年齢制限に該当する番組を選局したときは、年齢制限を解除するためのパスワード入力画面が表示されます。パスワードは本機に設定されているパスワードです。

## 1 選局します



または  ~  を押す

本機は、BS4K、110度CS4K放送を別々に選局できません。

## ヒント

- ・4K放送を3桁入力で選ぶ場合はこの操作は必要ありません。
- ・数字ボタン1～12にはBS4K放送のチャンネルが割り当てられています。

# 視聴したいBS4K・110度CS4K放送のチャンネルを入力するには（3桁入力）

## 選局時に

### チャンネルボタン

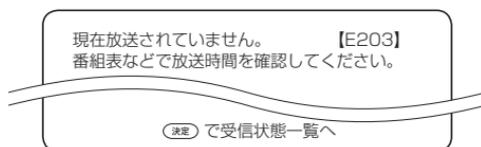
**3桁入力** を押す → ( **1** <sup>BS/CS</sup> ~ **9** <sup>BS/CS/110</sup>、 **10** <sup>CS</sup> ) で「3桁入力」

- 番号を間違えたときは、もう一度 **3桁入力** を押してから、チャンネル番号を入力し直してください。

## メモ

- データ放送の画面操作方法は、各放送局によって異なります。
- 選局ボタンで選ぶ場合、「ホーム」→「設定」→「放送視聴設定」→「チャンネル設定」→「スキップ・リモコン番号」でスキップ設定したチャンネルは飛び越します。
- リモコンの数字ボタンに登録されているチャンネルの変更については、**10** を押し、「取扱説明」を選ぶと表示される「取扱説明ガイド」(→44ページ)をご覧ください。

## メッセージが表示されて放送が受信できないときは



- メッセージ表示中に **決定** を押すと受信状態一覧画面が表示されます。
- 受信状態を診断し、結果を表示します。表示された内容にしたがって確認してください。
- **終了** で終了します。

# BS4K・110度CS4K放送 を電子番組表(Gガイド)で選ぶ

- 電子番組表 (Gガイド) で BS4K・110度 CS4K 放送の番組を番組表から選ぶことができます。
- 番組表が表示されない、空欄になるときは、38 ページを確認してください。
- 番組表について詳しくは **ホーム** を押し、「取扱説明」を選ぶと表示される「取扱説明ガイド」をご覧ください。

## ■ 番組表の表示について

チューナー (本機) の番組表であることを表します

番組表の種類を表します

表示されている番組表の放送を表します

表示されている番組表の日付、曜日

現在時刻

放送局、チャンネル番号  
選んでいる番組

番組表の  
時間帯

番組表を表示させる前に選局  
していたチャンネルの番組

番組表の操作ボタン

広告表示  
・ **広告** を押しと詳細が表示されます。

もくじ / ご注意

本機を使ったための準備

ふだんの使いかた

故障かな? と思ったら

お役立ち情報 (仕様など)

次のページに続く

## ■ チャンネル別番組表

チャンネル別番組表 [BS4K] SHK東京・総合

午後 0:00

一日付、曜日

チャンネル

番組表の時間帯

## ● 番組表を見やすく、使いやすくする

- リモコンの (機能メニュー) の「番組表設定」で表示される文字の大きさや、放送局数などを変更することもできます。設定について詳しくは を押し、「取扱説明」を選ぶと表示される「取扱説明ガイド」をご確認ください。
- リモコンの 、 で、番組表が時間帯ごとに切り換わります。  
例：PM6:00～AM0:00の時間帯を表示しているときに を押し、翌日 AM0:00～AM6:00に切り換わります。

### で注意

- 各放送局が随時最新のデータを送信しています。
- 電源を切っていれば決められた時間に番組表データを自動で取得します。番組情報取得時間の設定は を押し、「取扱説明」を選ぶと表示される「取扱説明ガイド」をご覧ください。
- 電子番組表 (Gガイド) が表示されない場合については「故障かな?と思ったら」(→ **46** ページ) をお読みください。

# 番組を選ぶには

## 1 電子番組表（Gガイド）を表示させます

## 2 番組を選びます

- 次の時間帯を表示させたいときは、 を押す。
- 前の時間帯を表示させたいときは、 を押す。

### ● 放送中の番組を選んだときは

 を押す⇒選局されます

外付け HDD を接続しているとき

 を押す⇒録画されます

### ● 未放送の番組を選んだときは

 を押す⇒自動で予約内容が設定されます

 を押す⇒手動で予約内容の設定をします

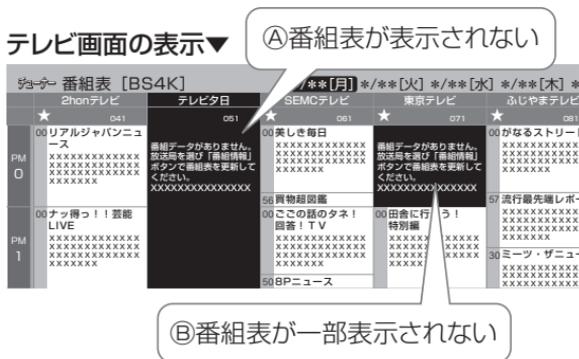
- 番組表を消すには、 または  を押す
- 外付け HDD が接続されていないときは、予約開始時刻前に接続してください。

## 番組表の表示について

- 翌日 / 前日の番組表を表示させたいときはリモコンの （翌日）、（前日）を押します。
- 番組表で選んだ番組の拡大表示を解除したいときはリモコンの （機能メニュー）を押し「番組表設定」-「チャンネル表示設定」の「番組表示枠拡大設定」を「オフ」に設定します。
- 番組表の表示や機能メニューについて詳しくは、リモコンの  を押し、「取扱説明」を選ぶと表示される「取扱説明ガイド」をご覧ください。

# 電子番組表（Gガイド）が表示されないチャンネルがあるとき

番組表データが受信できていない、またはリセットされることから番組表が表示されない場合があります。その場合は次の操作をおこなってください。



- ① メッセージが出て番組表欄が空欄となっているときは  
⇒メッセージのある番組表の欄を

◀▶ で選び **番組情報** を押します

- ・「番組データ取得中」のメッセージに切り換わり、番組表を更新します。更新には2分程度時間がかかります。

- ② 番組表の一部が空欄となっているときは  
⇒空欄となっているチャンネルを選局し放送画面のまま2分程度待ちます

- ・番組表データを受信し番組表を更新します。

## ヒント

- ・番組表データが受信できていない状態で電源を切ったときは、番組表データを自動受信します。
- ・番組表データ受信中は本体内部の電源が入った状態となり、ステータスランプが点灯（橙）します。

## お知らせ

- ・従来のBS・110度CSアンテナを使用している場合、BS4K・110度CS4K放送の番組表を表示したとき、一部の放送（左旋放送）はチャンネルが表示されない、または空欄になる場合があります。詳しくは「受信できる放送環境について」（18ページ）をご確認ください。

# 外付け HDD に録画する

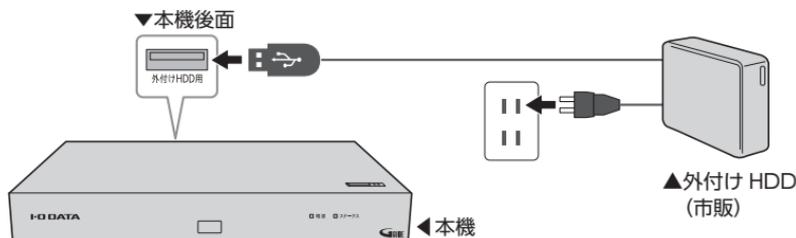
・市販の外付け HDD を接続すると、番組を録画することができます。

## 重要

- ・外付け HDD を本機に接続するときは、必ず本機の電源が切れた状態でおこなってください。
- ・未登録の外付け HDD を本機に接続したときは、電源を入れると初期化の画面が表示されます。
- ・外付け HDD を取り外す場合は、必ず外付け HDD の取り外しの作業をおこなってください。取り外し作業をおこなわず取り外した場合、他機で使用できなくなる場合があります。外付け HDD の取り外しについては、「取扱説明ガイド」をご覧ください。
- ・録画の操作は「取扱説明ガイド」をご覧ください。

## 1 本機の電源を切る

## 2 外付け HDD を本機後面の USB 端子に接続する



## 3 本機の電源を入れると、初期化（登録）の画面が表示されるので、画面に従って初期化（登録）する

## 重要

- ・本機に接続できる外付け HDD は、セルフパワータイプの HDD です。バスパワータイプの HDD には対応していません。誤って接続した場合は、故障の原因となります。
- ・本機に接続できる外付け HDD は、1 台だけです。USB ハブなどを使用して、複数の外付け HDD を同時に接続した場合、本機は外付け HDD を認識できません。

## お知らせ

- ・動作確認済みの外付け HDD の機種については、弊社 Web ページでご確認ください。

[http://www.iodata.jp/pio/io/av/4k\\_tuner.htm](http://www.iodata.jp/pio/io/av/4k_tuner.htm)



# ホーム画面の使いかた

ホーム画面とは、本機の操作や設定をおこなうことができるメニュー画面です。

## ホームメニューの画面例



## 設定メニュー画面例



# ホーム画面表示時の操作方法

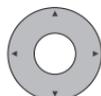
## お知らせ

- ・ホームメニューの表示内容は変更される場合があります。
- ・ホーム画面が表示されない場合は、「故障かな?と思ったら」(→ 46 ページ)をお読みください。

## 1 ホーム画面を表示させます

 を押す

## 2 ホームメニューから目的の項目を選んで決定します

 で選び  を押す



(例:「裏番組」を選んだとき)

## 3 終了します

 を押す

# 設定メニューの操作方法

## 1 ホーム画面を表示させます

 を押す

## 2 「設定」を選んで決定します

 で選び  を押す



## 3 設定メニュー（アイコン）を選び、目的の設定項目を選んで決定します

 で選び  を押す



(例:「本体設定」から「HDMIリンク設定」を選んだとき)

## 4 設定します

- 設定方法は項目により異なります。操作ガイドに従って設定してください。

## 5 設定を終了します

 を押す

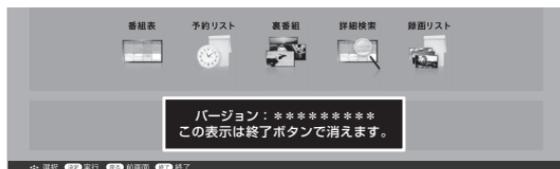
# ソフトウェアのバージョンを確認する

## 1 ホーム画面を表示させます

 を押す

## 2 を長押しします（約3秒）

・ソフトウェアのバージョンが表示されます。



## 3 バージョン表示を終了します

 を押す



## 4 取扱説明ガイドを終了するときは、 を押し を押します

本文中の参照ページへのリンクを選んで決定すると、関連する説明のページが開きます。

### お知らせ

- ・ 次の場合は取扱説明ガイドを表示することはできません。
  - － ホーム画面が表示できないとき
  - － その他操作内容によっては表示できない場合があります。
- ・ 取扱説明ガイドが表示できないときは「メッセージ」でお知らせしますので「メッセージ」の内容を確認してください。

リモコンの  を押し、「故障かな?と思ったら」のページを直接開くことができます。

- ・ 操作ができないなど操作に困ったときに確認いただきたい内容を説明していません。

リモコンの  を押し、「索引」のページを直接開くことができます。

- ・ 本書内に記載されている【  を押し、「取扱説明」を選ぶと表示される「取扱説明ガイド」をご覧ください。】の項目は「取扱説明ガイド」の索引から探して確認することもできます。

# 故障かな？と思ったら

次のような現象は故障ではない場合がありますので、修理をお申しつけになる前にお確かめください。

## リモコンで操作ができないときは

- リモコンの乾電池は消耗していませんか？  
リモコンの乾電池は正しくセットされていますか？→ **21** ページ
- リモコンの操作範囲内で操作していますか？  
向きは正しいですか？
- テレビの入力切換（外部入力）は正しく切り換えましたか？→ **32** ページ  
テレビの入力を本機を接続した外部入力に切り換えてください。

## 映像や音声が出ないときは

- アンテナや HDMI ケーブルは正しく接続されていますか？
- テレビの入力切換（外部入力）は正しく切り換えましたか？→ **32** ページ  
テレビの入力を本機を接続した外部入力に切り換えてください。
- テレビの入カスキップが設定されていませんか？  
本機を接続した入力がスキップ設定されていないか確認してください。
- 電源を入れた状態で HDMI ケーブルを抜き差ししていませんか？  
電源を切ってから、本機とテレビの HDMI ケーブルを接続し直し、電源を入れてください。
- 4K 対応テレビと接続しているとき、HDMI ケーブルの種類によって映像が出力されない場合があります。
  - 18Gbps 対応の HIGH SPEED（カテゴリ 2）に対応した HDMI ケーブル（市販品）を使用し接続していますか？（プレミアム HDMI ケーブル認証を受けたケーブルをおすすめします。）
  - HDMI ケーブル添付モデルの場合は、同梱の HDMI ケーブルを使用し接続していますか？
  - 上記を確かめても改善しないときはリモコンのホームボタンを押しながら、戻るボタンを 10 秒以上長押ししてください。設定がリセットされます。再度設定したいときは、「映像・音声出力設定」 - 「映像出力設定」で設定し直してください。（→ **52** ページ）

## 真っ黒の画面が表示されるときは

- 番組表の情報取得中や予約録画動作中などは、本機は黒画面を表示しています。そのため本機に接続した液晶ディスプレイが、省電力モードなどから通常動作に復帰することがあります。

こんなときは		ここを確かめてください	ページ
操作ができない	極端に寒い場所でお使いのとき	<ul style="list-style-type: none"> <li>使用温度範囲内でお使いですか。極端に寒い場所で本機を使用するときは、電源を入れてから使用できるまで、時間がかかりますのでしばらくお待ちください。</li> </ul>	13
	操作の途中で画面が止まり、操作ボタンを受けつけない	<ul style="list-style-type: none"> <li>一度電源を「切」にし、再度電源を入れてください。</li> <li>電源が切れない、または症状が改善しない場合は、本体の電源ボタンを長押しするとランプが点滅し、リセット後電源が切れます。 ※ リセット操作をしたときは、番組表の情報がいったん消える場合があります。</li> <li>電源ボタンを長押ししても改善されない場合は、電源を「切」にします。その後、ACアダプターをコンセントから抜き、再度差し込んでください。</li> </ul>	— — — —
リモコン	本機のリモコンでテレビの操作ができない	<ul style="list-style-type: none"> <li>リモコンに、テレビのメーカー指定の設定をしてください。</li> </ul>	28
電源について	電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> <li>電源ボタンを押してもランプが交互に点滅し電源が入らない場合があります。そのようなときはシステム処理中のため少し待って点滅が終了してから再度電源を入れてください。</li> </ul>	—
		<ul style="list-style-type: none"> <li>ACアダプターがコンセントに差し込まれている場合は、いったんACアダプターを抜き、約1分後にもう一度ACアダプターを差し込んでから、電源を「入」にしてください。それでも直らない場合は、本体の電源ボタンを長押しし、いったん電源を切ってください。</li> </ul>	—

	こんなときは	ここを確かめてください	ページ
電源のトラブル	電源が勝手に入る	<ul style="list-style-type: none"> <li>・HDMIリンク対応機器を使用し、テレビなどと連動させている場合は、本機の電源が自動で入る場合があります。</li> </ul>	【取扱説明ガイド】
	電源が切れているのに本体のステータスランプ（橙）が点灯している	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本機の機能を向上させるためのソフトウェアの更新（ダウンロードサービス）やチャンネル更新情報の取得を、電波を通して実行しているときは、本機の電源が入り、本体のステータスランプ（橙）が点滅します。</li> <li>・放送局との通信中、電子番組表データの取得中は本体の電源が入り、本体のステータスランプ（橙）が点滅します。</li> </ul>	【取扱説明ガイド】  —
	電源が切れる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「無操作オフ設定」が「する」に設定されていませんか。「する」に設定したときは、無操作状態（放送視聴状態）が3時間続くと自動的に電源が切れます。</li> <li>・「HDMIリンク設定」を「する」にしている場合、HDMIリンク対応のテレビの電源を切ると、本機の電源も切れません。</li> </ul>	【取扱説明ガイド】  【取扱説明ガイド】
	クイック起動が設定されているのに電源がすぐに入らない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クイック起動が設定されている状態でダウンロードサービスをおこなうとき、ダウンロードサービスを開始する5分前になると、一時的にクイック起動設定を解除します。そのため、すぐに電源が入らない場合があります。</li> <li>・クイック起動設定を「する（時間指定）」にしているときは、指定した時間帯以外はクイック起動が解除されます。</li> </ul>	—  — 【取扱説明ガイド】
映4K らな放 い送 が	アンテナ線を接続しているのに放送が映らない、一部の放送が映らない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・BS・110度CSアンテナは右左旋対応アンテナを使用していますか。従来のBS・110度CSアンテナ（右旋専用）では左旋電波の放送は視聴できません。</li> <li>・ご家庭内の放送受信設備（ブースターや分配機、アンテナケーブル）は3224MHz（4K放送対応）機器を使用していますか。従来の受信設備では左旋電波の放送が視聴できない場合があります。</li> </ul>	18  17～ 18

こんなときは	ここを確かめてください	ページ
音／画面が映らない	<p>映像が出ない・黒画面で操作できない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>テレビに接続する HDMI の入力端子は、正しいですか？</li> <li>画面が出ない場合は、HDMI 出力リセットを実行してください。</li> </ul>	<p><b>23</b></p> <p><b>46</b></p>
映像が正常に映らない	<p>4K 映像にならない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本機の映像出力が 2K(1080) になっていませんか。「4K」に設定してください。</li> <li>本機を接続している 4K 対応テレビの HDMI 端子は「HDCP2.2、4K60p」に対応した端子ですか。</li> </ul>	<p>—</p> <p>—</p>
	<p>画面に四角のノイズが出る</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>デジタル画像圧縮技術の特性上、動きの速い場面などでブロック状の画像が目立つことがあります。</li> <li>電波状態が悪い場合や、電波が乱れている場合などでは、ブロック状の画像が目立つことがあります。</li> </ul>	<p>—</p> <p>—</p>
	<p>受信状態が悪く、映像が乱れる（正常に見えない）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>アンテナケーブルがきちんと接続されているか確認してください。</li> <li>BS・110 度 CS 放送用アンテナの向きを調整してください。</li> </ul>	<p><b>17～22</b></p> <p><b>「取扱説明ガイド」</b></p> <p><b>「取扱説明ガイド」</b></p>
本体の音／動作	<p>電源を「切」にしたのに動作音がある</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ダウンロード、ACAS チップ内の契約情報の更新などを実行しているときは本体内部の電源が入っているため、動作音が生じ、本体のステータスランプ（橙）が点滅し、お知らせします。</li> <li>クイック起動待機中は本体内部の電源が入っているため、動作音（冷却ファンが回転）がします。電源を切った後、数分間は本体の電源が入った状態となります。</li> </ul>	<p>—</p> <p><b>「取扱説明ガイド」</b></p>
	<p>本体のランプが点滅して操作できない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本機のシステム準備中などランプを点滅してお知らせします。</li> </ul>	<p>—</p>

こんなときは		ここを確かめてください	ページ
電子番組表が表示されない	電子番組表が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>「番組表取得設定」を「する」に設定し、取得したい時刻を設定してください。その後電源「切」の状態、設定した時刻から15分～90分程度取得動作をします。</li> <li>電子番組表で「番組データがありません。放送局を選び〔番組情報〕ボタンで番組表を更新してください。」と表示された放送局があるときは、その放送局の欄を選んで  を押します。番組表が自動で更新されます。その放送局を2分程度受信しても電子番組表が更新されます。</li> </ul>	38  38
	電子番組表の中に写真が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>出演者一覧を表示させた場合などの写真は、本機をインターネットに接続することで表示されます。</li> <li>出演者や番組によっては表示されない場合があります。</li> </ul>	— —
その他	 を押してもホーム画面が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>メッセージが表示されたときは、メッセージに従って操作してください。</li> <li>テレビの入力を、本機を接続した入力に切り換えてから、 を押してください。</li> </ul>	— —
	使用中に本体が熱くなる	<ul style="list-style-type: none"> <li>本機を使用中、使用環境によっては本体キャビネットの温度が若干高くなりますが、故障ではありません。安心してお使いください。</li> <li>「アンテナ電源設定」を「入」に設定している場合は、本機の電源を切っても本体キャビネットの温度が多少高くなります。</li> </ul>	— <b>「取扱説明ガイド」</b>
	取扱説明ガイドが表示できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>取扱説明ガイドは放送視聴中にご確認ください。</li> <li>ホーム画面が表示できないときは取扱説明ガイドは表示できません。</li> </ul>	— —

参照先として記載されている「取扱説明ガイド」は、 を押し、「取扱説明」を選ぶと表示される「取扱説明ガイド」でご確認ください。

画面に表示されるエラーメッセージ例	対処の仕方
[B] 受信信号品質が 60 以下です。	<ul style="list-style-type: none"> <li>受信信号品質が 60 以上になるようにアンテナの向きや接続を調整してください。</li> </ul>
[C] アンテナ信号が不足しています。またはアンテナ信号が強すぎます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>アンテナ信号が強すぎるため、受信障害が発生しています。ブースターの調整や減衰器の取り付けが必要です。サポートセンターなどにご相談ください。</li> </ul>
[D] 受信状態が良くありません。	<ul style="list-style-type: none"> <li>アンテナ信号が劣化しています。アンテナの接続、および調整を確認しても改善しない場合は、サポートセンターなどにご相談ください。</li> </ul>
[E] 受信できません。	<ul style="list-style-type: none"> <li>アンテナが正しく設置されているか確認してください。</li> <li>アンテナ線を確認してください。</li> <li>アンテナの設定が合っているか確かめてください。</li> <li>BS・110 度 CS アンテナは右左旋対応アンテナを使用していますか。従来の BS・110 度 CS アンテナ（右旋専用）では左旋電波の放送は視聴できません。</li> <li>ご家庭内の放送受信設備（ブースターや分配機、アンテナケーブル）は 3224MHz（4K 放送対応）機器を使用していますか。従来の受信設備では左旋電波の放送が視聴できない場合があります。</li> </ul>

## 映像出力設定をする

4K 対応テレビと接続したときは映像出力設定で、解像度を「4 K」、ビット数を「36bit」、フレームレートを「オート」に設定します。

- 1  を押し、「 設定」－「 映像・音声設定」－「映像・音声出力設定」を選びます
- 2 「映像出力設定」を選び「する」で決定します
- 3 「解像度－4K」、「ビット数－36bit」、「フレームレート－オート」を選び決定します

### お知らせ

- ・「映像出力設定」をしたとき、映像が出ず黒画面となったときはそのまま約 15 秒お待ちください。設定されず元の設定に戻ります。
- ・解像度「4K」、ビット数「36bit」、フレームレートを「オート」に設定し、映像が出なくなったときは、18Gbps 対応の HIGH SPEED（カテゴリ 2）HDMI ケーブル（市販品）を使用しているか確認ください。（プレミアム HDMI ケーブル認証を受けたケーブルをおすすめします。）
- ・HDMI ケーブル添付モデルの場合は、同梱の HDMI ケーブルを使用しているか確認ください。

## 工場出荷時の設定に戻す

システムに保存している情報を初期状態(工場出荷時の状態)に戻す場合は、次のようにおこなってください。

### 1 ホーム画面を表示させます

 を押す

### 2 ① 「 設定」を選んで決定します

### ② 「 初期化・更新」 - 「設定リセット」を選んで決定します

- ・ ホームメニューの操作について詳しくは **40** ページをご覧ください。

### 3 「リセットする」を選んで決定します

- ・ 自動的に電源が切れます。

### 4 本機の電源を入れます

- ・ 初期設定画面が表示されます。

### 5 初期設定をやり直します

⇒ **26** ページ 手順 5

#### ヒント

廃棄や譲渡などで個人情報を初期化するときは

- ① 手順 2 で「初期化更新」 - 「個人情報初期化」を選び決定します。
- ② 「初期化する」を選び決定します。
- ③ 「全ての情報を消去」または「外付け HDD 情報を残して消去」を選び決定します。  
初期化が完了すると初期設定画面になります。
- ④ 電源を切ります。

#### お知らせ

- ・ 設定リセットを実行すると予約内容や番組表データは消去されます。(外付け HDD 内の番組は消去されません。)
- ・ 暗証番号はリセットされません。

# アフターサービス

## 重要

- 本機の修理対応、電話やメール等によるサポート対応、ソフトウェアのアップデート対応、本機がサーバー等のサービスを利用する場合、そのサービスについては、弊社が本機の生産を完了してから5年間を目途に終了とさせていただきます。ただし状況により、5年以前に各対応を終了する場合があります。
- 個人情報 は、株式会社アイ・オー・データ機器のプライバシーポリシー (<http://www.iodata.jp/privacy.htm>) に基づき、適切な管理と運用をおこないます。

## お問い合わせ方法

### 1 お問い合わせいただく前に以下をご確認ください

▶ <http://www.iodata.jp/support/>

- ① 「Q&A よくあるご質問」を参照
- ② 本機のソフトウェアが最新か確認



### 2 それでも解決できない場合は、サポートセンターへ



電話 ▶ **050-3116-3015**

受付時間 9:00～17:00 月～日曜日  
(年末年始・夏期休業期間をのぞく)

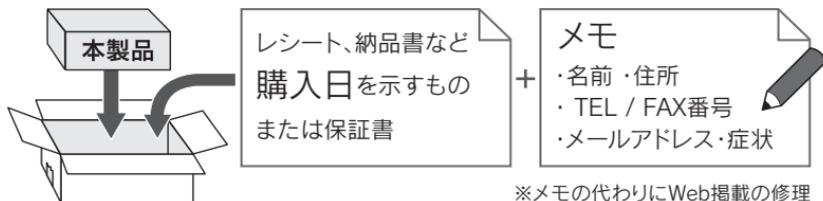
メール ▶ [http://www.iodata.jp/  
support/after/esupp.htm](http://www.iodata.jp/support/after/esupp.htm)



# 修理を依頼する方法

保証期間 **1** 年間

以下を梱包し、修理センターへお送りください



※メモの代わりにWeb掲載の修理依頼書を印刷すると便利です。

〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地  
株式会社 アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

※厳重に梱包してください。

弊社到着までに破損した場合、有料修理となる場合があります。

※紛失をさけるため宅配便でお送りください。

※送料は、発送時はおお客様ご負担、返送時は弊社負担です。



【見積無料】有料修理となる場合は、先に見積をご連絡します。金額のご了承をいただいでから、修理いたします。

【データ】内部にデータがある場合、厳密な検査のため、内部データは消去されます。何卒、ご了承ください。バックアップ可能な場合は、お送りいただく前にバックアップしてください。弊社修理センターではデータの修復はおこなっておりません。

【シール】お客様が貼られたシールなどは、修理時に失われる場合があります。

【保証内容】ハードウェア保証規定をご確認ください。

【控え】製品名とシリアル番号(S/N)はお手元に控えておいてください。

【修理について詳しくは】以下のURLをご覧ください(修理依頼書はここから印刷できます)。

▶ <http://www.iodata.jp/support/after/>

## ご注意

- ・外付け HDD へ録画した番組を再生するには、録画時に使っていた本機と HDD が必要です。そのため、本体を交換した場合は、交換前の本体で録画された番組は再生できません。

もくじ / ご注意

本機を使うための準備

ふだんの使いかた

故障かな? と思ったら

お役立ち情報 (仕様など)

# ハードウェア保証規定

弊社のハードウェア保証は、ハードウェア保証規定（以下「本保証規定」といいます。）に明示した条件のもとにおいて、アフターサービスとして、弊社製品（以下「本製品」といいます。）の無料での修理または交換をお約束するものです。

## 1. 保証内容

取扱説明書（本製品外箱の記載を含みます。以下同様です。）等にしたがった正常な使用状態で故障した場合、ハードウェア保証書をご提示いただく事によりそこに記載された期間内においては、無料修理または弊社の判断により同等品へ交換いたします。

## 2. 保証対象

保証の対象となるのは本製品の本体部分のみとなります。ソフトウェア、付属品・消耗品、または本製品もしくは接続製品内に保存されたデータ等は保証の対象とはなりません。

## 3. 保証対象外

以下の場合は保証の対象とはなりません。

- 1) 保証書に記載されたご購入日から保証期間が経過した場合
- 2) 修理ご依頼の際、ハードウェア保証書のご提示がいただけない場合
- 3) ハードウェア保証書の所定事項（型番、お名前、ご住所、ご購入日等〔但し、ご購入日欄については、保証期間が無期限の製品は除きます。〕）が未記入の場合または字句が書き換えられた場合
- 4) 中古品でご購入された場合
- 5) 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害およびその他の天災地変、公害または異常電圧等の外部的事情による故障もしくは損傷の場合
- 6) お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃等お取扱いが不適当なため生じた故障もしくは損傷の場合
- 7) 接続時の不備に起因する故障もしくは損傷、または接続している他の機器やプログラム等に起因する故障もしくは損傷の場合
- 8) 取扱説明書等に記載の使用方法または注意書き等に反するお取扱いに起因する故障もしくは損傷の場合
- 9) 合理的使用方法に反するお取扱いまたはお客様の維持・管理環境に起因する故障もしくは損傷の場合
- 10) 弊社以外で改造、調整、部品交換等をされた場合
- 11) 弊社が寿命に達したと判断した場合
- 12) 保証期間が無期限の製品において、初回に導入した装置以外で使用された場合
- 13) その他弊社が本保証内容の対象外と判断した場合

## 4. 修理

- 1) 修理を弊社へご依頼される場合は、本製品とご購入日等の必要事項が記載されたハードウェア保証書を弊社へお持ち込みください。本製品を送付される場合、発送時の費用はお客様のご負担、弊社からの返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。
- 2) 発送の際は輸送時の損傷を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材をご使用いただき、輸送に関する保証および輸送状況が確認できる業者のご利用をお願いいたします。弊社は、輸送中の事故に関しては責任を負いかねます。
- 3) 本製品がハードディスク・メモリーカード等のデータを保存する機能を有する製品である場合や本製品の内部に設定情報をもつ場合、修理の際に本製品内部のデータはすべて消去されます。弊社ではデータの内容につきましては一切の保証をいたしかねますので、重要なデータにつきましては必ず定期的にバックアップとして別の記憶媒体にデータを複製してください。
- 4) 弊社が修理に代えて交換を選択した場合における本製品、もしくは修理の際に交換された本製品の部品は弊社にて適宜処分いたしますので、お客様へはお返しいたしません。

## 5. 免責

- 1) 本製品の故障もしくは使用によって生じた本製品または接続製品内に保存されたデータの毀損・消失等について、弊社は一切の責任を負いません。重要なデータについては、必ず、定期的にバックアップを取る等の措置を講じてください。
- 2) 弊社に故意または重大失のある場合を除き、本製品に関する弊社の損害賠償責任は理由のいかんを問わず製品の価格相当額を限度といたします。
- 3) 本製品に隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定に関わらず、弊社は無償にて当該瑕疵を修理し、または瑕疵のない製品または同等品に交換いたしますが、当該瑕疵に基づく損害賠償責任を負いません。

## 6. 保証有効範囲

弊社は、日本国内のみにおいてハードウェア保証書または本保証規定に従った保証を行います。本製品の海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証も致しません。 Our company provides the service under this warranty only in Japan.

# 仕様

電源	AC100V 50/60Hz	
消費電力	18W*1	
待機電力	0.15W*1*2、0.65W*1*3	
使用温度範囲	5～35℃	
使用湿度範囲	20～80%（結露なきこと）	
受信チャンネル	新4K8K衛星放送*4	
アンテナ入出力	入力（コンバータ供給電源 15V、最大4W）×1 出力×1	
接続端子	映像出力端子	HDMI ×1
	LAN端子	インターネット接続用LAN端子*5 ×1 （10BASE-T/100BASE-TX）
	USB端子	USB 2.0 Standard A コネクタ ×1
外形寸法	約220(W)×146(D)×34(H)mm（突起物含まず）	
本体質量	約600g	

■ 製品改良のため仕様の一部を予告なく変更することがあります。

※1 ACアダプター使用時

※2 BS・CSアンテナ電源「切」、BS・110度CS（4K）信号出力「しない」

※3 BS・CSアンテナ電源「切」、BS・110度CS（4K）信号出力「する」

※4 4K放送のみ対応

※5 インターネットを利用して、番組表の情報や、ソフトウェアの更新、ハイブリットコンテンツサービスなどが利用できます

## 【ご注意】

- 1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。  
したがって、別段の定めのない限り、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
- 2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関する設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
- 3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。（This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.）
- 4) 私的使用のための複製など著作権上認められた場合を除き、本製品を使用して作成した画像、音声等を、著作権者に無断で複製、改変、公衆送信などすることはできません。
- 5) 著作権を侵害するデータを受信して行うデジタル方式の録画・録音を、その事実を知りながら行うことは著作権法違反となります。
- 6) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

# 登録商標

## 商標・登録商標など

- ・本製品は、TiVo Corporation が保有する米国特許およびその他の知的財産権で保護された著作権保護技術を採用しています。リバースエンジニアリングまたは逆アセンブルは禁止されています。
- ・TiVo、G ガイド、G-GUIDE、および G ガイドロゴは、米国 TiVo Corporation および／またはその関連会社の日本国内における商標または登録商標です。
- ・G ガイドは、米国 TiVo Corporation および／またはその関連会社のライセンスに基づいて生産しております。
- ・米国 TiVo Corporation およびその関連会社は、G ガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、G ガイドに関連する情報・機器・サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
- ・HDMI、High-Definition Multimedia Interface、および HDMI ロゴは、米国およびその他の国における HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または、登録商標です。
- ・本製品の一部分に、Independent JPEG Group が開発したモジュールが含まれています。
- ・記載されている会社名、製品名等は一般に各社の商標または登録商標です。

## 本機で使用しているソフトウェアのライセンス情報

### ソフトウェア構成

本機に組み込まれているソフトウェアは、それぞれ弊社または第三者の著作権が存在する、複数の独立したソフトウェアコンポーネントで構成されています。

### 弊社開発ソフトウェアとフリーソフトウェア

本機のソフトウェアコンポーネントのうち、弊社が開発または作成したソフトウェアおよび付帯するドキュメント類には弊社の著作権が存在し、著作権法、国際条約およびその他の関連する法律によって保護されています。また本機は、第三者が著作権を所有しフリーソフトウェアとして配布されているソフトウェアコンポーネントを使用しています。それらの一部には、GNU General Public License (以下、GPL)、GNU Lesser General Public License (以下、LGPL) またはその他のライセンス契約の適用を受けるソフトウェアコンポーネントが含まれています。

### ソースコードの入手方法

フリーソフトウェアには、実行形式のソフトウェアコンポーネントを配布する条件として、そのコンポーネントのソースコードの入手を可能にすることを求めるものがあります。GPL および LGPL も、同様の条件を定めています。こうしたフリーソフトウェアのソースコードの入手方法ならびに GPL、LGPL およびその他のライセンス契約の確認方法については、以下の Web サイトをご覧ください。

<http://www.iodata.jp/p/170636> (弊社製品サポートライブラリ)

なお、フリーソフトウェアのソースコードの内容に関するお問合わせはご遠慮ください。

また弊社が所有権を持つソフトウェアコンポーネントについては、ソースコードの提供対象ではありません。

## お知らせ

ホーム画面の「お知らせ」－「ソフトウェアライセンス」を選択すると、本機で使用しているソフトウェアのライセンス情報を表示することができます。

## 本機で使用しているソフトウェアのライセンス表示

### ライセンス表示の義務

本機に組み込まれているソフトウェアコンポーネントには、その著作権者がライセンス表示を義務付けているものがあります。そうしたソフトウェアコンポーネントのライセンス表示を、以下に掲示します。

#### OpenSSL License

This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (<http://www.openssl.org>)  
この製品には OpenSSL Toolkit における使用のために OpenSSL プロジェクトによって開発されたソフトウェアが含まれています。

#### Original SSLeay License

This product includes cryptographic software written by Eric Young ([eay@cryptsoft.com](mailto:eay@cryptsoft.com)).  
この製品には Eric Young によって作成された暗号化ソフトウェアが含まれています。

#### BSD License

This product includes software developed by the University of California, Berkeley and its contributors.  
この製品にはカリフォルニア大学バークレイ校と、その寄与者によって開発されたソフトウェアが含まれています。

#### cJSON

Copyright © 2009 Dave Gamble

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software" ), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS" , WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

この製品では、シャープ株式会社が表示画面で見やすく、読みやすくなるように設計した LC フォント（複製禁止）が搭載されております。LC フォント、LCFONT、エルシーフォント及び LC ロゴマークはシャープ株式会社の登録商標です。なお、一部 LC フォントでないものも使用しています。

This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.  
本機搭載のソフトウェアは、Independent JPEG Group のソフトウェアを一部利用しております。

"PlayReady" is a trademark registered by Microsoft. Please be aware of the following.

(a) This product contains technology subject to certain intellectual property rights of Microsoft. Use or distribution of this technology outside of this product is prohibited without the appropriate license(s) from Microsoft.

(b) Content owners use Microsoft PlayReady™ content access technology to protect their intellectual property, including copyrighted content. This device uses PlayReady technology to access PlayReady-protected content and/or WMDRM-protected content. If the device fails to properly enforce restrictions on content usage, content owners may require Microsoft to revoke the device's ability to consume PlayReady-protected content.

Revocation should not affect unprotected content or content protected by other content access technologies. Content owners may require you to upgrade PlayReady to access their content.

If you decline an upgrade, you will not be able to access content that requires the upgrade.

# ハードウェア保証書

修理の際は、レシート・納品書など購入日を示すもの  
または保証書が必要です。

型番	HVT-4KBC シリーズ
保証期間	ご購入日より <b>12ヶ月間有効</b> です

ご購入日	
住所・店名	
TEL. (       )       -	印

☆ お 客 様	ふりがな	
	お名前	様
	TEL. (       )       -	
	〒□□□□-□□□□ ご住所	

## ご販売店様へ

- お客様へ商品をお渡す際は必ず販売日をご記入日欄に記入し貴店名/住所、貴店印をご記入ご捺印ください。
- 記載漏れがありますと、保証期間内でも無償修理が受けられません。

取扱説明書などの注意書きに従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合には、ハードウェア保証規定に従った保証を行いますので、商品と本保証書をご持参ご提示の上お買い求めの販売店または、弊社(裏面修理センター宛)にご依頼ください。

[ハードウェア保証規定]をご確認の上、☆印の箇所に楷書で明確にご記入ください。

記入漏れがありますと、保証期間内でも無料修理が受けられませんのでご注意ください。販売店様は販売店様でご記入いただくものです。記入がない場合はお買い上げの販売店にお申し出ください。  
また、本書は再発行いたしませんので紛失しない様大切に保管してください。

# I-O DATA

株式会社 アイ・オー・データ機器



【マニュアルアンケートはこちら】

よりよいマニュアル作りのためアンケート  
にご協力願います。



進化する明日へ Continue thinking

株式会社 **アイ・オー・データ機器**

ホームページ <http://www.iodata.jp/>

ORA9147-A

